

# 週間漁海況情報 2021年第39号

令和3年10月5日発行

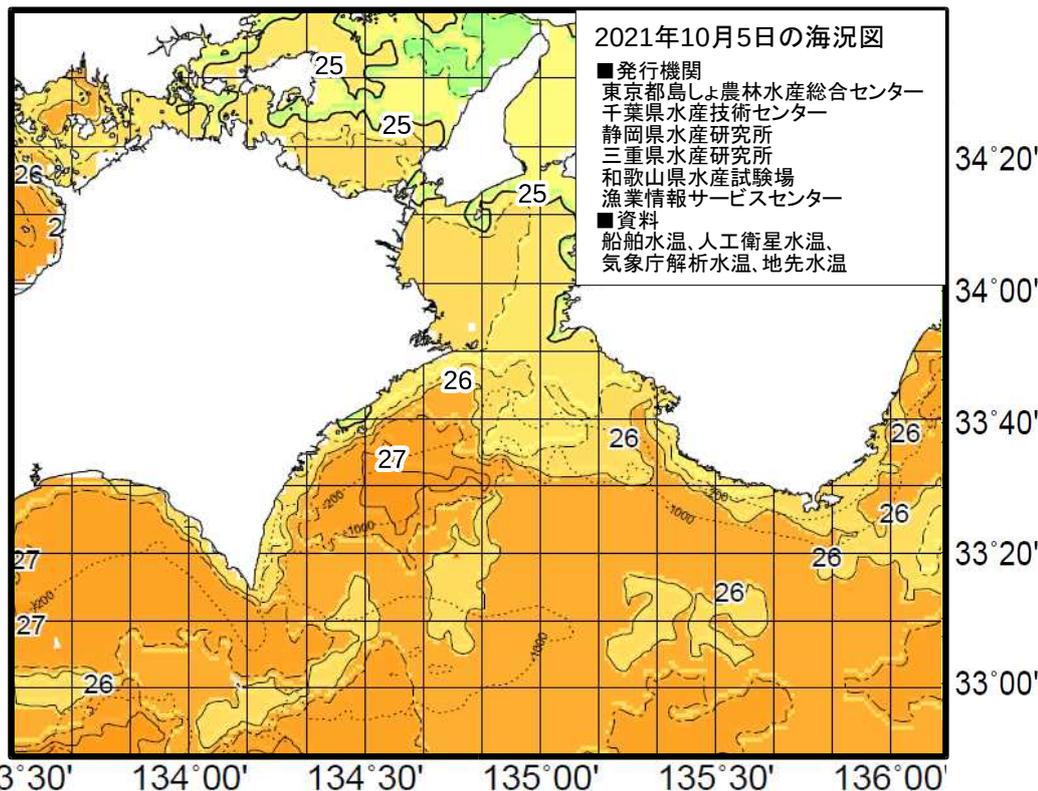
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖52マイル、潮岬沖132マイル以上を流れ、室戸岬沖は「離岸」、潮岬沖は「著しく離岸」となっている。

黒潮から海部沿岸へ26,27℃台の暖水波及がみられる。黒潮の表面水温は27℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘、紀伊水道が25℃台、海部沿岸が25～27℃台となっている。



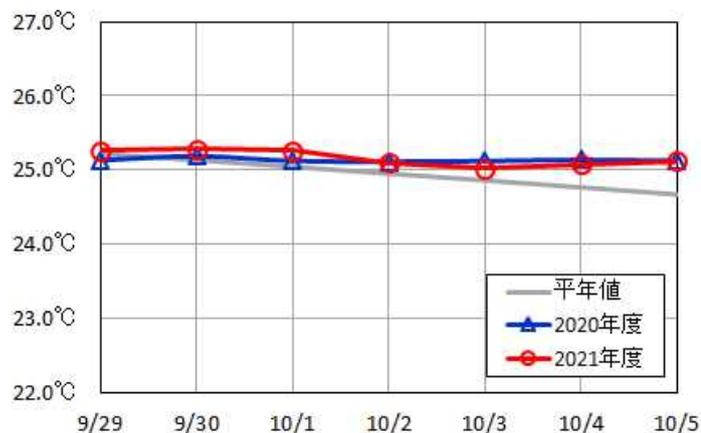
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)  
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~  
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~  
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPIに掲載しています。

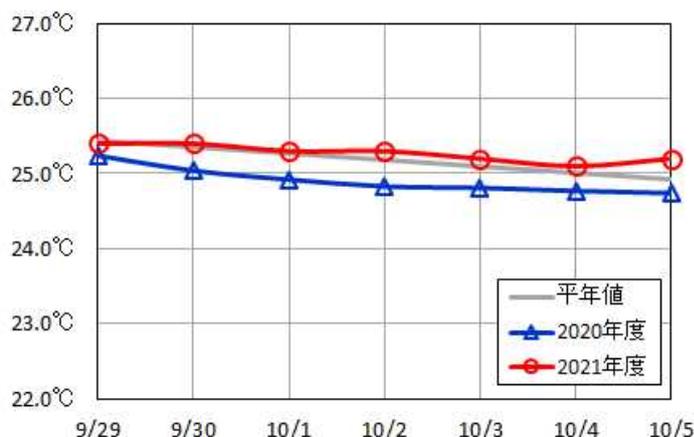
### 2. 地先水温(9月29日~10月5日)

鳴門地区の水温は25.3~25.0℃、日和佐地区は25.4~25.1℃でいずれも「平年並み」に推移した。鳴門と日和佐地区の水温差は0.02~0.2℃となった。

#### 鳴門地区



#### 日和佐地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2018年の平滑平均値

### 3. 週間予報(10月6日~10月12日)

黒潮は、室戸岬沖で「離岸」から「やや離岸」、潮岬沖で「著しく離岸」で推移する見込み。  
 地先水温は、鳴門、日和佐地区ともに「平年並み」で推移する見込み。

**漁況** (9月27日～10月3日)

**1. 紀伊水道 (標本漁協：4)**

船びき網では、シラスが大きく減って61.3ト水揚げされた。  
延縄では、ハモが減って中主体に1.7ト、タチウオが大きく減って特大主体に0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、マダイが増えて小小主体に1ト、ヘダイが大きく増えて0.7ト、カンパチが0.5ト、ブリがめじろ級主体に0.5ト、マアジが大きく減って0.2ト水揚げされた。

底びき網では、タチウオが大きく増えて3.4ト、ハモが大きく減って中主体に1.9ト、いとより類が大きく増えて小主体に1.2ト、クロサバフグが大きく増えて0.6ト、えそ類が減って0.5ト、イボダイが大きく増えて0.3ト水揚げされた。

**2. 海部沿岸 (標本漁協：4)**

釣りでは、タチウオが減って0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが豆アジ主体に1.6ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり (kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	船びき網	49	シラス	61,250	1,250		↓↓
	延縄	43	ハモ	1,653	38	中主体	↓
		30	タチウオ	377	13	特大主体	↓↓
	小型定置網	15	マダイ	955	64	小小主体	↑
		13	ヘダイ	692	53		↑↑
		15	カンパチ	480	32		→
		12	ブリ	469	39	めじろ級主体	→
		12	マアジ	204	17		↓↓
		底びき網	20	タチウオ	3,401	170	
	25		ハモ	1,912	76	中主体	↓↓
	23		いとより類	1,233	54	小主体	↑↑
	19		クロサバフグ	610	32		↑↑
	14		えそ類	475	34		↓
	20		イボダイ	300	15		↑↑
海部沿岸	釣り	14	タチウオ	358	26		↓
	小型定置網	6	マアジ	1,568	261	豆アジ主体	→

※ 前週比 200%以上:↑↑ 120-200%:↑ 80-120%:→ 50-80%:↓ 50%未満:↓↓